

**第 7 回林務部改革推進委員会 欠席委員からの主な意見**

説明委員	植木 達人 委員
説明日時	平成 31 年 3 月 19 日 (火) 16:10~16:40
説明場所	長野保健福祉事務所 301 会議室
説明者	福田 林務参事兼森林政策課長 城 信州の木活用課長
委員からの 主な 意見	<p><b>&lt;大北森林組合補助金不適正受給等事案に係る取組状況&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 組合として、職員の採用を進めることや組合職員の力量を高めていく必要がある。</li> <li>・ 大北森林組合の経営状況そのものについては、林務部改革推進委員会としてどこまで関与するかということを考えていくべきではないか。</li> </ul>
	<p><b>&lt;林務部コンプライアンス推進行動計画の取組状況&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 意識調査については行った方がよいのではないか。これまでの取り組みの結果も気になるところ。</li> <li>・ 着実に改善を進めて欲しい。</li> <li>・ コンプライアンス推進は非常に重要だが、推進に当たっては職員に負担が掛からないように配慮することも必要と考えている。</li> </ul>

第 7 回林務部改革推進委員会 欠席委員からの主な意見

説明委員	向山 孝一 委員
説明日時	平成 31 年 3 月 15 日（金） 16：00～16：30
説明場所	県庁議会棟 404 号会議室
説明者	福田 林務参事兼森林政策課長 城 信州の木活用課長
委員からの 主な 意見	<p><b>&lt;大北森林組合補助金不適正受給等事案に係る取組状況&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県及び県森連からの人材支援も行われたことによるマンパワーが増えていることは良いことだ。</li> <li>・ 決算状況や事業進捗状況等を林務部がきちんと把握していることが必要。</li> </ul>
	<p><b>&lt;林務部コンプライアンス推進行動計画の取組状況&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 林務部改革プロジェクトチームに民間での取組みの進め方を来て、見て、実践してもらう必要があり、2年間に渡って研修を受けてもらった。</li> <li>・ 民間には県にない、目標管理手法や経営マネジメント手法があるので、改革チームメンバーにはその意識づけ、仕組みづくりをしていただきたい。</li> <li>・ KOA（株）での研修に参加した改革チームメンバーは良い顔をしていた。4月以降も継続してほしい。継続にあたっては、改革チームの位置づけをしっかりとさせてほしい。</li> <li>・ 改革チームによる取組を知事の前で発表してほしい。そうすることで、トップや管理職との連携を図ることもできるし、改革チームとしてもさらに責任感を持つことができる。</li> <li>・ 引き続き、民間企業との共同作業による目標管理等を学ぶことにより、全国初となるようなケースにしてほしい。</li> <li>・ 林務部改革プロジェクトチームには期待している。</li> </ul>